

「2024 第 15 回薬大祭」を終えて

第一薬科大学の「第 15 回薬大祭」は 10 月 26 日（土）・27 日（日）の 2 日間にわたり開催されました。耐震工事の最中であることから、学内の利用に制限も多い中での開催となりましたが、厚生会館前に並んだ模擬店や大会議室で実施したお化け屋敷には多数のお客様が来場していただき中々の売れ行きを見せたようです。

26 日の 9 時半から体育館にて薬大祭の開会式が行われ、同時に学生生活躍賞の表彰、今年度から設立された後援会奨励金の贈呈式が行われました。ステージイベントとしては恒例となった軽音ライブや研究室対抗クイズ大会の他、カラオケ大会や学生のサークル対抗〇×クイズ、一般の方も広く参加した大抽選会やビンゴ大会が行われました。

その他のイベントとしては、こども科学体験「キッズラボ」とミニ実験室、こども薬剤師・看護師体験といったこども向けのイベントの他、アロマオイル抽出実験、一薬料理長 小林シェフによる「薬善料理教室」、看護学部助産師学生による両親学級や能登半島ボランティア活動報告といったイベントが実施され、今年度のテーマである「緑り取り緑～薬一楽座」にふさわしく大人からこどもまで多くの人に楽しまれる薬大祭となりました。両日とも雨予報ではありましたが、なんとか大きな天候の崩れもなく 27 日 16 時に無事閉幕いたしました。

また、10 月 26 日（土）に薬大祭と合わせて第 2 回ホームカミングデイも開催しました。昨年に引き続き約 100 名の卒業生や OB の先生の参加を頂き、久しぶりに訪れた母校でのひとときを懐かしみ、旧友や教員との再会をよろこび楽しんでいただきました。KKR ホテル博多での懇親会でも思い思いの時間を過ごされ盛況のうちに終了することができました。

最後に、今年も後援会の皆様から多大なるご支援をいただきました。誠にありがとうございました。心より御礼申し上げます。来年の令和 7 年度「第 16 回 薬大祭」も今年と同様変わらぬご支援とご協力の程何卒よろしくお願い申し上げます。



第一薬科大学学生委員会 岡崎裕之、白谷智宣

